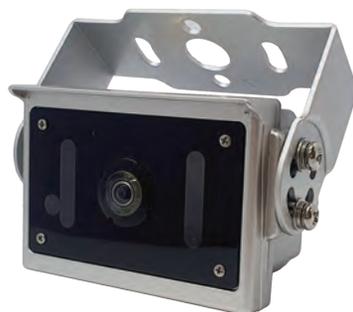


AHD WIDE VIEW BACK CAMERA & AHD 7INCH WIDE MONITOR

GX-111AHD

(商品コード 592671)

取扱説明書



- 本製品をご使用になる前に必ず本説明書をお読みください。

目次

目次	1
ご使用になる前に	1
安全上の注意・警告	1~2
商品構成一覧	2
スタンドを設置するまえに / スタンドの取付け	3
本体/リモコンの操作方法	4
モニター画面の調整/設定	5
モニターのケーブル接続方法	6
カメラの取付接続方法	6~7
カメラのお手入れについて	7
故障かなと思ったら	8
製品仕様	9
法規の改正	10
保証書	11

本製品をご使用になる前に必ず本説明書をお読みください。

安全のために必ずお守りください。

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ここに記載した事項は安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方が何時でも見られる所に保管ください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いを行うと死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いを行うと損傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を表示しています。

安全上の警告・注意

警告

- 万一異常が発生したら、車両のメインスイッチを切ってください。映像が出ない、煙、異臭、異音など、異常な状態のまま使わないでください。火災の原因になる場合があります。
この様な時はすぐに車両の運行を停止して電装品の電源を遮断し販売店にご相談ください。
- 運転手の視界を妨げる場所には、絶対に取付けしないでください。交通事故の原因になります。
- 運転操作（ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの操作）を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けや配線をしないでください。
- エアバックが装着されている車両に取付ける場合は、作動時の妨げになるような場所には取り付けや配線をしないでください。
- 運転中にはモニター操作・画面の注視をしないでください。操作は必ず停止中に行ってください。
- 故障や異常のままに使用しないでください。異常な状態で使用すると発火などの原因となります。
- 分解や改造はしないでください。内部には電圧の高い部分があり、発火・感電の原因となる場合があります。

注意

- ケーブルを傷つけない、ケーブルは紫外線が直接あたる場所に配線しないでください。被覆が硬化してこわれやすくなります。またケーブル自体にテンションをあたえたり、熱い所に近づけるとケーブルが破損します。
- 凍結防止剤または海水付着後は洗浄を行ってください。付着したままにすると、カメラが腐食しやすくなり、内部に水が入り故障する場合があります。
- カメラのレンズ部のお手入れをお願いします。レンズユニットに汚れやほごりが付着すると曇ったように見にくくなります。汚れる前に定期的なお手入れをお願いします。

安全上の警告・注意

⚠ 注意

- 不安定な場所には取付や配線はしないでください。落ちたり、傾いたりして怪我や事故の原因になります。
- モニター取付スタンドの取付けは、安全のためにしっかり固定できる水平な場所へ貼り付けてください。ダッシュボードの材質や形状など取付出来ない場合もあります。
- タッチボードの素材が樹脂製ではない場合は取付した場合、表面を痛める場合があります。
- 本製品の動作温度範囲は製品仕様書P9に記載の通りになりますので超えた温度状況でのご使用は控えてください。
- カメラを取り付ける場合は、車幅からはみ出さない場所、また車の前後からはみ出さない場所に設置ください。
- 強い衝撃を与えないでください。落下させたり、強くたたいたりすると故障の原因になります。
- 大きい温度差がある場所は避けてください。モニター内部が結露して故障の原因となります。
- ほこりまたは高い湿気を避けてください。
- モニターは直射日光・温風・冷風が直接あたる場所・マイナス温度になる環境下での使用は避けてください。
- DC12V～24Vのマイナスアース車専用です。
- 車体に穴を空けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用してください。コード類の摩擦によりショートし、本体の故障や火災の原因となります。
- 車体に穴を開けてコード配線を行う場合は、雨水が侵入しないようシリコン接着剤などで密封してください。
- 必ず付属部品を指定通りに使用してください。誤った使用は本機の脱落や故障などの原因につながります。

商品構成一覧

- **モニター(電源・外部入力付き)……1個**
(モニター側ケーブル長さ3m)



- **リモコン(電池付き)……1個**
(電池品番CR2025)



- **スタンド……1個**
スタンド固定用タッピングネジ 黒……M4×15mm



- **バックカメラ……1個**
(IR・マイク付き/ブラケット含め)



- **取扱説明書**



- **ブラケット固定ネジ**



- **バックカメラ用延長ケーブル10m……1個**
バックカメラ用延長ケーブル15m……1個



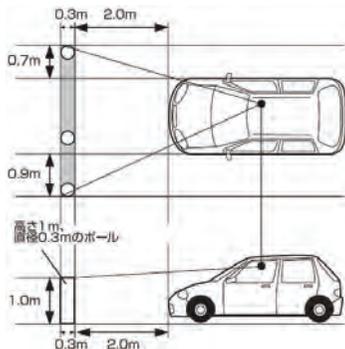
スタンドの設置するまえに

付属のモニタースタンドは上下に設置できるタイプのモニタースタンドです。

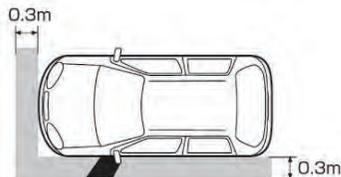
設置場所を定め、その位置が運転時の視界の邪魔にならない位置であるかご確認ください。

前方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接確認できるように取り付けてください。



直前側方視界に関して



- : 運転視界基準エリア
- : 高さ 1m、直径 0.3m のポール
- : 適用除外エリア (一定の大きさ以下)

※上図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

スタンドの取付け

■ 両面テープスタンドを利用し固定する場合

① モニターを固定するダブルネジを緩めてモニターを固定してください。

② 取り付け位置を仮決めしてください。

吸着面のフィルムを剥がさずに、設置したい面に当てて本体を取り付ける位置を決めてください。
固定する面の油分や汚れを除去ください。

③ 取り付け場所に吸着面のフィルムを剥がして強く押しつけてください。

両面テープの特性として接着力が安定するのに24時間かかります。

接着力が安定するまで大きな負荷をかけないでください。

天吊りをする場合は落下防止のため、付属のビスとの併用で固定ください。

⚠ 警告：エアバック装着車に取り付ける場合はエアバックのカバー部分及び作動時の妨げにならない場所に設置ください。

⚠ 注意：取り付け後は、モニター取付スタンドを引っ張って、接着面が確実に固定されていることを確認ください。

④ モニターの底面がダッシュボードに当たるように調整してください。

⚠ 警告：モニター底面がダッシュボードに当たっていないと接着面に負荷がかかり落下する場合があります。

⑤ 最後に横の角度調整レバーを使って見やすい角度に設置ください。

■ 純正ミラーステイにモニターを固定する場合

① モニターホルダーのレバーを緩めて両面テープスタンドを外します。

② 純正ミラーを外して純正ミラーステイにモニターホルダーのレバーを締めて固定してください。

③ モニターを固定するダブルネジを緩めてモニターを固定してください。

④ モニターホルダーレバーを緩めて角度調整をして見やすい位置で固定ください。



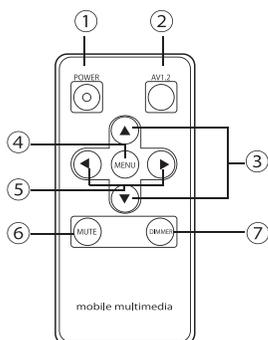
本体/リモコンの操作方法

モニター



- ① リモコンセンサー：リモコンの信号受光部
- ② MENU
- ③ ▶ 音量の調整 または 選択項目の調整及び設定
- ④ ◀
- ⑤ SEL (▲▼)上下の移動及び設定
- ⑥ 電源・外部入力
 - 1秒以上長く押すと電源ON/OFF
 - 短く押すと入力切替

リモコン



- ① POWER：電源ON/OFF
- ② AV1.2：ビデオ入力切替ボタン
切替ボタンを押すたびにAV1とAV2が切り替えます。
- ③ ▲▼：メニューリストから上下移動
- ④ MENU：メニューに移動します。
- ⑤ ◀▶：画面設定・機能設定をするためのボタン
- ⑥ MUTE
- ⑦ DIMMER：手で画面の明るさを調整します。(5段階)

モニター画面の調整・設定

PICTURE

BRIGHT(明るさ)	50
CONTRAST(明暗)	50
COLOR(色調)	50
TINT(濃度)	50
SHARPNESS(線明度)	50
SEL▼▲ ADJ◀▶	

FUNCTION

REAR VIEW(後方設定)	ON/OFF
※出庫時はON設定、AV1優先となります。	
ROTATE(上下反転)	ON/OFF
PARKING(駐車線)	ON/OFF
RESET(工場初期化)	ON/OFF
SEL▼▲ ADJ◀▶	

AV1 SETUP

MIRROR(左右反転) ON/OFF
SYSTEM(入力画質)

AV2 SETUP

MIRROR(左右反転)
SYSTEM(入力画質)
SEL▼▲ ADJ◀▶

[操作方法]

- ① メニューボタンを押して設定画面を出します。
(リモコンの場合もMENUボタン)
 - ② SELボタンで各項目を選択します。
(リモコンの場合は▲▼ボタン)
 - ③ ◀▶ボタンでお好みのレベルを選択します。
(リモコンの場合も◀▶ボタン)
- ※ メニュー画面は自動的に約7秒後消えます。
またはMENUボタンを押しますとメニュー画面が消えます。

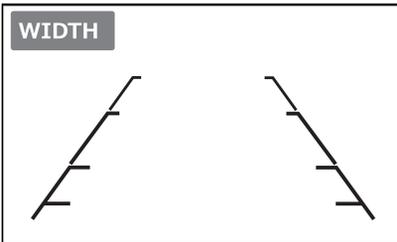
SYSTEM

※入力される画質に合わせて設定します。

A720 ⇒AHD1280×720
A1080 ⇒AHD1920×1080
T720 ⇒TVI1280×720
T1080 ⇒TVI1920×1080
NTSC ⇒720×480

駐車線の設定

WIDTH

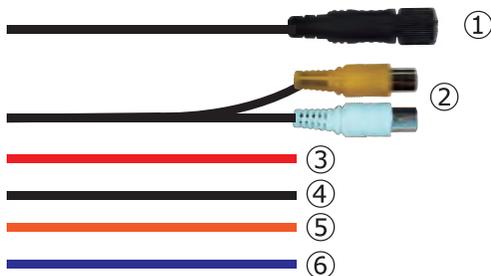


- ① 画面設定「FUNCTION」からPARKINGをONと設定すると駐車線の設定ができます。
メニューボタンを押して駐車線設定画面を出します。
- ② SELボタンで **[WIDTH] [UP/DOWN] [LEFT/RIGHT]** を選択します。(リモコンの場合は▲▼ボタン)
 - ・WIDTH : ◀▶ボタンを押して車線間の幅を調整します。(9段階)
 - ・UP/DOWN : ◀▶ボタンを押して車線を上下移動します。(5段階)
 - ・LEFT/RIGHT : ◀▶ボタンを押して車線を左右移動します。(5段階)

※PARKING OFFの場合、駐車線設定画面は表示されません。

モニターケーブルの接続方法

配線イメージ



- ① 入力 1 : カメラ接続
- ② 入力 2 : 黄色-映像 / 白色-オーディオ
- ③ 赤色ケーブル : DC + 12~24V
※ヒューズボックス3mm3Aヒューズ
- ④ 黒色ケーブル : GROUND(アース)

- ⑤ オレンジ色ケーブル : 入力1優先(REAR VIEW=ON)
※オレンジ色ケーブルに信号が入るとREAR VIEW(AV1)が切り替えとなります。
バックした時に自動切換えさせたい場合はオレンジ線をバック信号につなぎます。
- ⑥ 青色ケーブル : 入力2(REAR VIEW=ON)
※青色線に信号が入るとSIDE VIEW(AV2)が切り替えとなります。
方向信号した時に自動切換えさせたい場合は青色線を方向指示(ウィンカーL/R)信号につなぎます。

カメラの取付接続方法

1. カメラの取付位置を決め、カメラを取付ける。

取付時の注意事項

- ・カメラ本体設置用の付属ネジは長さの異なるタッピングネジを2種類用意しておりますが設置個所の強度によってタッピングネジが使えない場合があります。
その場合は状況に応じて市販のボルトとナット・ワッシャーをご用意頂き適切な設置を行ってください。
 - ・カメラ本体をケーブルでぶら下げたり、ケーブルを引っ張ったりすることは、絶対にしないでください。
 - ・泥はねや排気ガス等で表面ガラス部が汚れやすいところへの取付は避けてください。
- ① 車体側にカメラ固定用ブラケット取付穴2箇所(4箇所まで可能)、及びケーブル通し穴を加工します。
・付属のグロメットを使用する場合は13mmの穴を空けてください。
 - ② 取付金具を付属のタッピングネジもしくは市販品のネジで本体側にしっかりと固定します。
・取り付け金具(ブラケット)には上下があります。右側写真の様に凸を上にご設置ください。
・大型車両の箱は鉄板が厚くタッピングネジで固定が出来ない場合があります。
その場合は市販のボルトとナットをご用意ください。
 - ③ カメラ本体を付属の座金組込ネジを使用し仮止めをします。
 - ④ 「配線イメージ」をご覧ください。
 - ⑤ 配線終了後、リアバンパーまたは車両後端がモニター画面に映るように、カメラの取付角度を調整します。
 - ⑥ カメラ取付角度調整後、仮止めたネジをしっかりと締めつけてカメラ本体を固定します。
 - ⑦ 車体に加工した取付穴、ネジ部及びケーブル通し穴は、必ずシーリング材(シーラント材など)で防水処理・防錆処理をおこなってください。



2. ケーブルを配線してモニターに接続する。

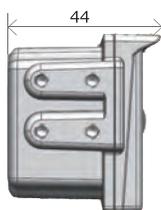
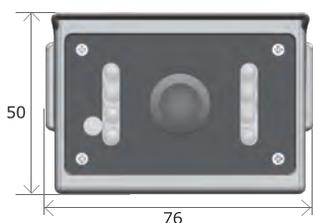
- ・カメラユニットと延長ケーブルを接続してモニターまで配線します。
- ・バックギアに連動させる場合はモニターのバックギン線(オレンジ色)を車両のバックランプ配線に接続してください。



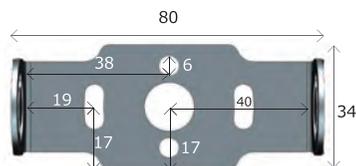
3. カメラの角度調整を行う

- ・モニターに映し出されるバック画面を確認し、車両のバーやバンパー等を基準に角度を調整してください。

・カメラ本体寸法(mm)



・カメラ設置ブラケット寸法(mm)



- ・カメラを取付する位置や状況に合わせてブラケットを調整してください。

設置例

※カメラの固定穴は4カ所有り、前後上下の位置調整することができます。設置例を参考に固定してください。



カメラのお手入れについて

- ・ベンジンやシンナー類、アルコール類は使用しないでください。
- ・コンパウンドが含まれた洗剤などで拭かないでください。傷がつき錆びる原因となります。
- ・レンズ部やまわりを乾いた布で拭くと傷の原因となりますので、汚れた場合は水を含ませたやわらかい布で軽く拭いてください。

故障かなと思ったら

操作できない



- ・電源コードが外れていませんか？
⇒ 電源コードを確認してください。
- ・ヒューズが切れていませんか？
⇒ ヒューズをチェックしてください。
- ・アースがきちんととれていますか？
⇒ ボディーアースのチェックをしてください。

音声・音が出ない



- ・配線が確実にされていますか？
⇒ 配線を再度確認してください。
- ・入力切替を間違えていませんか？
⇒ 正しい入力モードに切り替えてください。
- ・電源プラグは差し込まれていますか？
⇒ プラグの差込を確認してください。
- ・音量を最小にしていませんか？
⇒ 音量を再度確認してください。
- ・MUTEにしたままになっていませんか？
⇒ MUTEを解除してください。

映像が出ない

画面が暗い



- ・電源が入っていますか？
⇒ 電源を入れてください。
- ・他のAV機器との接続を間違えていませんか？
⇒ 接続を確認してください。

リモコン操作が出来ない



- ・電池の入れ方を間違えていませんか？
⇒ 電池の+-の向きを確認してください。
- ・電池が消耗していませんか？
⇒ 新しい電池と交換してください。
- ・送信距離が遠すぎませんか？
⇒ 本体と2m以内の範囲で操作してください。
- ・リモコンと本体の信号受光部に障害物がありませんか？
⇒ リモコンと本体の信号受光部に障害物がないか確認してください。

製品仕様

7インチワイドモニター

モデル品番	YKM-700HD
作動電圧	DC12V~24V
最大消費電流	12V,500mA / 24V, 260mA
ビデオタイプ	NTSC / 720p@30fps / 1080p@30fps
オーディオアウトプット	Mono
画面サイズ	7インチLED Back light LCD(800*480)WVGA
サイズ	183.5mm x 109.5mm x 16.5mm
重さ	約360g
動作温度	-20℃ ~ 70℃

超広角カメラ

モデル	YKC-400HD
イメージセンサー	1/3" SONY CMOS イメージセンサー
シグナル雑音比	50dB
シグナルシステム	Analog HD
撮像素子	1280(H) X 720(V)
ビデオアウト	AHD 720P/30fps
レンズ	ワイド ビューレンズ (Diagonal 210°)
画角	水平最大170° 垂直最大130°
作動電圧	DC12V~24V
最大消費電力	100mA, 12V / 60mA, 24V (IR,未動作時) 220mA, 12V / 120mA, 24V (IR,作動時)
動作温度	-20℃ ~ 70℃
重さ	約140g (ケーブル含まない)
本体外形寸法	76(W) x 50(H) x 44(D) (Body)
防水規格	IP69K
赤外線センサー	IR(赤外線) * 8

法規の改正

2009年1月1日以降に製作された乗車定員10人未満の乗用車に車載カメラ等の外装品を取付ける際、国土交通省公布の「外装の技術基準(※)」に準拠した取付けが必要となります。取付位置に一部制限が発生する場合がありますのでご注意ください。

「外装の技術基準(※)」〔抜粋〕

自動車の外部には、衝突時又は接触時に歩行者等に傷害を与えるおそれのある形状、寸法、方向または硬さを有するいかなる突起を有してはならない。

適応外となる部位

- ・高さ2 m以上の部分
- ・フロアラインより下の部分
- ・直径100 mmの球体が接触しない部分
- ・曲率半径が2.5 mm以上となっている部分
- ・突出量が5 mm未満で突起の外向き端部に丸みが付いている部分
- ・突出量が1.5 mm未満の部分
- ・突起の硬さが60 ショア(A)相当以下となっている部分

対象車種

- ・2009年1月1日以降に製作・登録された乗用車。
(乗車定員10人未満の、専ら乗用の用に供する自動車)

尚、2008年12月31日までに製作登録された車両につきましては対象外となりますが、新基準に準拠した取付けをおすすめします。

法規の詳細は国土交通省のホームページにてご確認ください。

- ・国土交通省ホームページ
<http://www.mlit.go.jp/index.html>
- ・保安基準等関係基準の各条文検索一覧表【保安基準(自動車)】
http://www.mlit.go.jp/jidosha/kijyun/kokujitou_index.pdf
- ・第18条細目告示別添20 外装の技術基準
http://www.mlit.go.jp/jidosha/kijyun/saimokubetten/saibet_020_00.pdf